

はまかせ

配布エリア/横須賀市・三浦市・逗子市・葉山町 161,000部 (金曜日発行・月2~3回)

発行/はまかせ新聞社 〒231-0014 横浜市中区常盤町1-1 宮下ビル7階

TEL.045-662-4390代 FAX.045-662-5348

発行責任者/野平重利 編集長/小泉 淳

他エリアも発行中! ▶ さかえ・とつか版 90,000部/金沢版 90,000部
洋港版 105,000部/中区・西区版 100,000部

2023 0/00号

No.0000



題字横

左右75mm×天地63mm

横須賀版……………¥150,000

横浜版……………¥120,000

夏の風物詩、花火大会が各地で開催されている今年、尺玉の水中花火で有名な館山湾花火大会も久しぶりに全開で開催されます。東



大人気企画 8月8日(火) 大迫力の水中花火を船上から!!
館山湾花火鑑賞クルーズ

京湾フェリーでは、この花火を優雅に船上からクルーズです。船内

夏の間、花火大会が各地で開催されている今年、尺玉の水中花火で有名な館山湾花火大会も久しぶりに全開で開催されます。東

大人気企画 8月8日(火) 大迫力の水中花火を船上から!!
館山湾花火鑑賞クルーズ

【申込方法】

【お支払い方法】

■口座番号

■口座名義

旅行企画実施

神奈川県知事登録旅行業 第2-543号 旅行業務取扱管理者/高梨浩徳

東京湾フェリーHP

記事型
セカンド
左右104mm×天地130mm

横須賀版……………¥363,000

横浜版……………¥266,000

での交通手段



どぶ板通り「横須賀大地震 溝板通り」同館所蔵絵はがき



大滝町付近の空撮写真など、地震の恐ろしさを物語る写真の数々

自然・人文博物館で9月10日(日)まで
頁の地震災害について考えよう



震災当時の横須賀の写真を多数展示

1923 (大正12)年、9月1日に発生した関東大震災(マグニチュードM7.9)からまもなく100年を迎える。横須賀市自然・人文博物館1階エントランスでは9月10日(日)まで、「関東大震災100年」をテーマに、震災当時の貴重な写真のほかに阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震の写真57枚がパネル展示されている。

関東大震災はフィリピン海プレートと北アメリカプレートとの境界、相模トラフで発生した地震で、横須賀市では震度6弱から7の強い揺れに襲われた。この地震によって横須賀市域では土地が0.2~1.5メートル隆起し、長井では14分後に高さ3.8メートルの津波が押し寄せた。横須賀市では家屋の倒壊、がけ崩れ、火災など甚大な被害が生じ、尊い命が失われた。汐入駅から横須賀駅付近で発生した大規模ながけ崩れやどぶ板通りの家屋倒壊など、惨状と復興の写真が興味深い。

正しい知識を持って命を守る備えを確認しよう

三浦半島を西北西→東南東に走る活断層のうち、衣笠断層、北武断層、武山断層を合わせた北断層群は近い将来、マグニチュード7程度、震度5~7の地震の可能性が高いと考えられている。過去を振り返り、いつ起こるか分からない地震に備えよう。

同博物館学芸員の柴田健一郎さんは、「正しい知識を持ち、十分な対策を立てておくことが大切です」と話している。

◆横須賀市自然・人文博物館(横須賀市深田台95)入館料無料
9時~17時※月曜休館
☎046(824)3688



地震が地盤に及ぼす影響を知ることのできる液状化現象実験も気軽にできる